

令和元年8月7日

岐阜大学医学部附属病院で手術を受けられた患者さんへ

研究「手術医療の質向上、効率化・標準化の推進、医療安全、医療の透明性確保の推進における人工知能 (AI) 解析技術の活用に関する疫学研究」への協力をお願い

岐阜大学医学部附属病院手術部では、過去に当院で手術を受けられた患者さんの手術医療のデータから、人工知能を用いた解析技術の応用により手術医療の質向上を目的とした研究を行います。皆さまのご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究の対象：

平成16年6月1日から令和元年6月30日までに、岐阜大学医学部附属病院の手術室で手術を受けられた20歳以上の成人患者

研究期間：

令和元年8月7日から令和5年3月31日まで

研究目的：

岐阜大学医学部附属病院手術部は、質が高く安全な手術医療を提供するため、手術成績の可視化による手術医療の質の担保や、標準的で効率的な診療とケア（ケアプロセス）の推進など、専門性が高い手術医療が提供できるように、様々な調査や支援などの研究活動を行っています。今回の研究では、これらの知見から新たな人工知能 AI を開発し、人工知能により血圧や心拍数をはじめ手術医療で必要とされる様々な数値の予測技術を確立することで、質が高く安全な手術医療の提供を目指します。

研究に用いる情報

手術を受ける患者さんの診療録に記載されている情報（年齢、身長、体重、性別に加え、血圧や心拍数などの生体監視情報、手術記録、麻酔記録、入院管理センター記録、看護記録、日常生活自立度や栄養管理記録、血液生化学検査や生理検査、投薬や点滴などの記録、画像診断情報、退院時サマリ、病診連携記録、保険診療請求情報、医療安全情報）を用います。

なお患者さんの氏名、住所、電話番号、ID番号は用いません。

研究への参加辞退をご希望の場合

この研究に関して新たに患者さんに行って頂くことはありません。また費用もかかりません。

この研究に関する質問等がありましたら、以下の連絡先までお問い合わせ下さい。また情報が当該研究に用いられることについて了承頂けない場合は研究対象としませんので、以下の連絡先までお申し出下さい。

この研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会の承認を得ています。またこの研究への参加をお断りになった場合でも、将来にわたり当院における手術など診療や治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心下さい。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

この研究は、岐阜大学とフィリップス・ジャパンの共同研究として行われます。フィリップス・ジャパンから研究費用が提供されますが、研究の結果はフィリップス・ジャパンの影響を受けません。

またこの研究から生じる知的財産権は、研究者、岐阜大学、およびフィリップス・ジャパンに帰属し、研究対象者（手術を受けられた患者さん）には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」も存在しません。

連絡先

岐阜大学医学部附属病院 手術部副部長

氏名 長瀬 清

電話連絡先： 058-230-7325

ope●gifu-u.ac.jp(●を@に代えてください)

研究責任者

岐阜大学医学部附属病院 手術部副部長

氏名 長瀬 清